

私たち介護職員が

介護の魅力

をご紹介します！

佐藤 美香さん



特別養護老人ホームわがの里介護職員。転職して介護の道へ。現在は中堅として現場のチームリーダーを務める。

五十嵐 ^{ひかる} 光さん



特別養護老人ホームわがの里介護職員。専修大学北上福祉教育専門学校を卒業した新人職員。西和賀町出身。

中杉 ^{ゆみ} 友美さん



特別養護老人ホームさくら爽介護職員。専修大学北上福祉教育専門学校を卒業した新人職員。

成田 圭介さん



特別養護老人ホームさくら爽介護総括課長。専修大学北上福祉教育専門学校卒業で、中杉さんと五十嵐さんの先輩にあたる。



司会
高橋 伸吾
長寿介護課主任

全国的な高齢化の進行は北上市でも見られ（ページグラフ左）、20年後には3人に1人が高齢者になると見込まれています。また、現在の高齢者の暮らし方は、家族との同居、独り暮らし、施設への入所などさまざまです。

介護サービスは、一人一人に合わせた支援ができるように種類が多様化しています。高齢化社会を支える上で、介護サービスの重要度は今後、より高まっています。

介護サービスを必要とする人が誰でも利用できるようにするには、介護人材の確保は大きな課題です。

今回、介護職とはどんな仕事で、どんな楽しさややりがいがあるのか、実際に介護施設で働く4人の皆さんに伺いました。それぞれ思いを持って仕事に向き合う皆さんのお話から、介護の魅力に迫ります。

介護職の働き方いろいろ

介護の仕事には、身体介助をするだけでなく、看護師や相談員のような専門職のほか、事務職員、調理員、送迎スタッフなどさまざまな職種があるので、多様な働き方ができます。例えば、若いときは夜勤中心で働いていた人が、結婚・子育てを機に日中勤務に変更するなど、ライフスタイルの変化に合わせて働き方を変えることができます。また、働きながらケアマネジャーの資格を取って、介護サービスの計画（ケアプラン）を作る仕事をすることもできます。このような多様な働き方ができるのは、介護職ならではの魅力です。

職場の一コマ



入所者と楽しく会話しながら身体介助を行う中杉さん

おじいちゃんおばあちゃんと触れ合う楽しさ

司会 皆さんは介護施設でどんな仕事を担当していますか？

佐藤 介助を担当しながら新人職員のサポートもしています。またチームリーダーとして全体の業務状況を把握し、不足している部分は担当職員にアドバイスを行っています。

五十嵐 施設利用の皆さんの食事や入浴などの介助、様子を記録するための入力作業をしています。また行事係として月1〜2回、季節のイベントなどを企画しています。

中杉 利用者さんの様子など家族への連絡もしています。施設の委員会にも所属し、身体機能の向上について担当しています。

成田 介護総括課長として、介護職員の管理を主に担当しています。実習生の受け入れ、看護職員や相談員との橋渡しもしています。

司会 なぜ介護職員を目指したのでしょうか？

成田 高校生の時に祖母が亡くなったのですが、病気の祖母に何をしてあげたらいいのか分かりませんでした。その時の経験が、福祉に興味を持つきっかけになりました。

中杉 中学生の時、友達に誘われて学校の福祉委員会に入りました。委員会のボランティア活動で介護施設を訪問したのですが、職員の皆さんがとても楽しそうに利用者さんに接している姿が印象に残って、介護の仕事をしたいなと思うようになったんです。

司会 ボランティアへの参加が介護の道を開いたんですね。

中杉 それまで介護の仕事を知りませんでした。

佐藤 介護の仕事には、初めは興味がありませんでした。乳製品飲料の訪問販売の仕事に就きましたが、その訪問先はおじいちゃんおばあちゃんが多く、みんなお話し好き。顔見知りになって会話を交わすうちに、人と話をするのが嫌ではないと思うようになったんです。これを仕事にしたいと思い直し、ヘルパーの資格を取って今の職場で働くことになりました。

五十嵐 もともと人の役に立つ仕事がいいと考えていました。高校生のころに入院した時、病院の皆さんにとってもよくしてもらい、このような仕事もいいなど。退院後、高校の先生から「辛い思いをした分、その気持ちを理解して、ほかの人に接したら」とアドバイスを受けました。出身の西和賀町では、近所のおじいさんおばあさんにかわいがってもらっていたので、その

グラフで見る北上市の高齢化等の状況

【高齢化率の推移と推計】



令和元年 令和2年 令和3年 令和4年 令和5年 令和7年 令和22年

出典：令和元年と2年の実績は住民基本台帳(9月末)の人口実績に基づく。
令和3年以降は北上市まち・ひと・しごと創生人口ビジョンに基づき独自推計

【要支援・要介護認定者数の推移と推計】



令和元年 令和2年 令和3年 令和4年 令和5年 令和7年 令和22年

出典：北上市長寿介護課、令和3年以降は推計値



資格取得に挑戦
したいです！
(中杉)



利用者さんとの
会話に癒されます
(佐藤)



人たちのためになる仕事がしたいと思
いました。

「ありがとう」の言葉が やりがいを与える

司会 皆さんそれぞれ新しい道を選ぶ
タイミングに、介護を目指すきっかけ
が訪れていますね。介護のやりがいや
良いところはなんですか？

五十嵐 利用者さんから直接「ありが
とう」と言ってもらえるところです。

成田 そうですね。ケアしたことに對
して「ありがとう」という言葉が返っ
てくるので、利用者さんとの距離が近
く感じる。他のサービス業との違いだ
と思います。ただ、言われることが当
たり前にならないようにしたいですね。

佐藤 いろいろな知恵を持っている利
用者さんから、会話の中で教えてもら
えます。同じ会話の繰り返しになるこ
ともあるけれど、それもまた楽しかっ
たりしてね。真剣に、でも楽しみなが
ら向き合えるところもいいです。

成田 忙しい中でも利用者さんとの
触れ合いから、ふっと息抜きさせても
らえることがある。人と関わる仕事は
毎日変化があつて、実際に働いてみて
おもしろさを感じます。

中杉 高齢になると身体機能の低下で
表情がなくなつてきてしまつて、声掛

けへの反応がない人もいます。でも、
いつもと違う声掛けに、時々ふっと
笑つてくれたりうなずいてくれたりす
る瞬間があつて、答えてくれるんだ
なつて感じます。

佐藤 反応があまりなくても、誰かが
話し掛けてあげることが大切なんです
よね。

成田 私は管理側の楽しさもあります
すが、現場でのモットーは「利用者さ
んに笑ってもらう」こと。今はあまり
現場に出ることはないのですが、施設
を巡回していると、私の顔を覚えてく
れている利用者さんから手招きされる
ことがある。そしてちよつとした会話
を交わせるのがうれしいですね。認知
症の人でも、毎日顔を向けていると覚
えてくれます。

大変なとき

周囲からのサポートがある

司会 仕事で大変なことは？就職して
一年目のお二人はどうですか？

中杉 まだ一年目なので、慣れないこ
とがたくさんあります。利用者さんの
状態が急変したとき、どうすればいい
のか戸惑います。いつもと違うことに
気付くのが難しいのですが、相談しや
すい職場なので、周りからその時々の
対応をアドバイスしてもらっています。

介護職を目指す人などを支援します

奨学金を返済しながら働く人を支援 【介護人材確保推進補助金】

■対象…市内の介護施設に就職した正規職員で、5年以上継続して就業しようとする人。かつ市の定める条件に該当する人

※該当条件は市のホームページでご確認ください。

■補助金額(上限)…年額14万4千円(最大5年間)

■申請方法…必要書類を長寿介護課へ

介護の仕事を目指して勉強する人を支援 【介護人材養成補助金】

■対象…市内に所在する介護福祉士養成施設に入学し、卒業後は市内の介護施設への就職を希望する人

■補助金額(上限)…年額48万円(2年間)

■申請方法…必要書類を長寿介護課へ

※詳細は市のホームページをご覧ください。各補助金の申請書類もダウンロードできます。



先輩方のサポート
が心強いです
(五十嵐)



おばあちゃん子
だったんですよ
(成田)



おかげで知識が増えていきます。
五十嵐 私も、いつもと違う状況にどうしたらいいんだろうと焦ってしまいます。それに、周りの皆さんが手際よく介助しているのに、自分もたたくので、次の作業が見えなくなってしまう。
成田 新人あるある(笑)
佐藤 通る道ですよね(笑)
五十嵐 周りの職員の皆さんが「大丈夫？」と声を掛けてくれ、助けられています。
**続けていきたいと思うほど
介護の仕事を楽しんでいる**
司会 介護の仕事やご自身の将来の展望をお聞かせください。
成田 私は施設での高齢者介護の道を選び、現場を経て管理職になりましたが、福祉のくくりで広く見れば、高齢者介護以外の道もある。児童福祉や障がい者福祉もあるし、グローバルな福祉の道にだって進めるかもしれない。選択肢が無限に広がっていく分野だと思います。
司会 介護の仕事を経験することで見えてくる可能性があるんですね。
佐藤 私は今、現場で楽しく仕事をしています。周りも現場に携わりたいと思っている人が多いかな。これから

みんなと一緒に働いていきたいです。
司会 続けたいと思えるっていいですね。
司会 介護職を目指す人にメッセージをお願いします。
五十嵐 人のやさしさに直接触れることができる仕事です。大変な部分もありますが、それを忘れるぐらいやりがいを感じられます。
佐藤 介護は難しいというイメージをなくしたいな。今はコロナ禍で開催できませんが、施設開放や相談会に気軽に足を運んでもらい、施設の様子を見てもらいたいですね。
中杉 職員の身体的な負担を減らすための機材を活用している施設もあって、大変さが軽減されています。人と話す機会もたくさんある仕事なので、人と話すことが好きな人にはやりがいがあると思います。
成田 介護職は給料が安いイメージがありますが、国も処遇改善に力を注いでいます。また、高齢化が進む中で、利用者側のニーズの増加にやりがいも感じられるはずです。給料とやりがいの視点でも関心を持っていただきたい。介護の仕事は楽しいですよ！
司会 皆さんが生き生きと働いていることが伝わってきました。今日はありがとうございました。

問い合わせ
長寿介護課 ☎72-8218

介護現場の声を聞かせください！

【介護従事者向けアンケート】

介護事業所への支援策の検討のため、介護従事者向けのアンケートを実施します。皆さんの声をぜひ聞かせください。

■対象…市内の介護事業所に勤務する介護従事者(全職種)

■回答方法…スマートフォンなどによる

オンライン上での回答(5分程度)

※詳しくは、市のホームページをご覧ください。下記QRコードからの回答も可能です。

■回答期限…3月14日(日)

